

箱根町水道事業運営協議会議事録

主席者

委員：神戸信由、廣枝三千ル、酒寄勝男、安藤雅章、北野谷克美、松井弘子、立花幸成

町側：町長、鈴木環境整備部長、太田上下水道温泉課長、市川上水道担当課長、福田課長代理、若村副技幹、北村副技幹

進行区分	内 容
北村副技幹（司会）	<p>本日の会議につきましては、箱根町水道事業運営協議会条例第6条第2項に、委員の過半数の出席者により、会議が成立することとなっております。本日は委員さん7名の方々に出席をいただいておりますので、本日の会議は成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>はじめに、神戸会長からごあいさつをお願いいたしたいと存じます。</p> <p>（会長あいさつ） （町長あいさつ、決算概要説明） （町側職員の自己紹介） （会長議事進行、町長退席）</p>
神戸会長	<p>議題1、平成19年度箱根町水道事業会計決算の状況について、町側から説明をお願いします。</p> <p>（太田課長から内容説明後、質疑に入る）</p>
北野谷委員	<p>営業未収金について、19年度は4,730万円で18年度は3,980万円で750万円増えているがその理由はありますか。</p>
北村副技幹	<p>未収金につきまして、銀行入金の日が3月28日の金曜日となります。町に入金が、4月1日・2日におよそ1,000万円ありました。4,730万円から引きますとおよそ3,700万円となりまして、昨年度3,900万円より200万円ほど下がっている実情です。</p>
鈴木部長	<p>未収金についてご指摘頂きましたが、滞納者につきましては厳しい処分であります停水処分もしているので水道職員の努力についてよろしくお願ひしたい。</p>
北野谷委員	<p>職員に関する事項について、19年度末と20年度末では人の入れ替えがあったと思いますが、何か意味があるのですか。</p>
市川担当課長	<p>職員に関する事項につきましては、19年3月31日決算時は9名ということで報告させていただきましたが、平成18年4月に11名の職員がいました。事務職5名、技術職6名いましたが、2名の技術職が退職しまして、決算時には全体で9名となりました。18年度当初予算では11名分を計上させていただきました。</p>